様式４

会　　議　　録

会議名 （審議会等名）		令和８年度　第１回　愛川町学校運営協議会（愛川町立半原小学校）		
事務局 （担当課）		愛川町立半原小学校		
開催日時		令和８年６月１６日（火）１９時００分～２１時００分		
開催場所		半原小学校　１階　多目的室		
出席者	委　員	８人 甘利委員　宮崎委員　榊原委員、山崎委員、栁川委員、芦澤委員、染矢委員、山中委員（校長）　※欠席なし		
	その他	０人　（　　）		
	事務局	５人　（　教頭　他４名　）		
公開の可否		■公開　□一部公開　□非公開	傍聴者数	２人
非公開・一部公開の場合は、その理由				
会議次第		１　開会 ２　委員委嘱 ３　校長あいさつ ４　委員紹介 ５　会長・副会長の選出・会長あいさつ ６　議題 （１）令和８年度　学校経営について （２）地域と学校の連携について （３）その他 ７　閉会		

審　議　経　過

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

1　開会

●会議の説明・公開の確認・傍聴の可否

2　委員委嘱

3　校長挨拶

●昨年度は、いろいろな行事や学習でサポートしていただき、ありがたかった。それらの活動を通して、児童が感謝の気持ちをもつことができた。今年度も引き続きお願いしたい。

4　委員紹介

5　会長・副会長選出・会長あいさつ

○（委員Ｂ）半原小の子ども達をみんなで守って育てていこうとする会であると思う。

（※別紙を提示しながら、コミュニティスクールについての説明）

みんなで協力してがんばっていきたい。

6　議題

（1）令和８年度　学校経営について

●校長より説明　※グランドデザイン参照

①「交流」を大事にしていきたい。ペア学年や縦割りの活動を積極的に行い、自己肯定感を高めていく。②授業の充実に取り組んでいく。③インクルーシブの視点を大事にしながら教育活動を進めていく。④地域・保護者の協力で学校運営をすることができている。地域ボランティアの方々の紹介→昨年度までとは時期をずらして実施する。⑤ワークエンゲージメント→職員には、打ち合わせでがんばっていることを伝えている。児童には、昼

審　議　経　過

会の場で伝えている。
○（委員Ａ）半原の地域はユニークである。学校へのサポートが充実していると思う。
学校だよりやホームページでコミュニティスクールの啓発を図ってほしい。
若い先生が増えているため、コミュニティスクールについて知らない職員もいるかもしれない。職員へ「コミスクは学校の応援団だよ。何かあったら頼ってほしい。」ということを周知してほしい。
（２）地域と学校の連携について
●カリキュラムグループ担当より説明
今まで行った主な学校行事について、児童の様子について、校内研について説明
図工・家庭科の実技のサポート、地域への探検の引率等、引き続きお願いしたい。
（委員Ｄ）　お囃子の体験学習では、全地区から教えに来てくれる。
（委員全員）とてもいい活動である。
（委員Ｃ）　お囃子をする児童が減ってきている。
（委員Ｂ）　子ども会も減っている。
（委員Ａ）　win-win の活動でとてもよい。
●子ども達もとても楽しみにしている。自分の地区のお囃子チームが来るか気になっている。
（委員Ｆ）　見に来てよいのであれば、自分も見に来たい。
（委員Ｃ）　３年生だけでなく、全校児童が見学してもよいのでは。
（委員Ａ）　町の広報に知らせてみるのはどうか。
●地域連携グループ担当より説明

審　議　経　過

安心を支えるのは安全。環境的な安全、心の安全があり、サポートしていただけるとありがたい。トイレ等の掃除、プールの見守り、畑の整備など。学習だけでなく、子どもたちに体験させることも大切。
○（委員Ｅ）畑の整備については、大人でも大変。半原の特性（サルに食べられた等）を考えて、どうやって育てたらよいかを子どもたちに考えさせることも大切。
●野菜が苦手な子でも、自分で育てた野菜は食べることができた。食育にもつながっている。
○（委員Ｄ）１年生がグリーンピースのさやをむいたら、みんな残さず食べようとしていた。
○（委員Ｃ）ヒトデを乾燥させて細かくすると、虫よけ、動物よけになる。ただ、においがきつい。
○（委員Ｄ）公園にも置いてほしい。動物を追い払うことについては現状いたちごっこ。
○（委員Ｆ）学校では、動物への対応の仕方を指導してほしい。知識があるのとないのとではちがう。
○（委員Ｂ）子ども達の安全のためにできることをまとめて、校長先生に提出したい。
●児童支援グループ担当より説明
安心して楽しく学校に登校できることが大切。半原は楽しい活動がたくさんあるので、今年度も楽しい活動を続けてほしい。
登校時に保護者がいない等、子どもを学校へ送り出す力の弱いご家庭がある。無理のない範囲で、サポートをしていただけるとありがたい。
スマホにまつわる問題が全国で起きているが、本校でも起きている。夏休み前、学校へ厚木警察の方に来ていただき、指導してもらう。ただ、学校の指導だけでは限界がある

審　議　経　過

ため、保護者の方にも啓発を図っていきたいのだが、どのようにすればよいか。
○（委員Ｆ）ファミリーリンクというアプリを入れている。アプリをおすすめするのも
方法の１つ。
○(委員Ｄ)放任するご家庭の子とLINEグループを組んでしまい、悩んでいる保護者もいる。
○（委員Ｆ）個人情報が漏れている児童もいるようだ。放任する保護者は、危険性を感じて
いない。保護者のアカウントを使ってSNSをやっている児童もいる。
○（委員Ｄ）小学生のうちに、親が内容を見ることができるようにしておくことが大切。
親もきちんとチェックして、指導する。意識のある保護者を増やしていく。
親同士のつながりを大事にする。そこは、学校ではなく、ＰＴＡかな。
○（委員Ｄ）SNSの中では、学校とは違う顔が見える。
○（委員Ｃ）どれくらいの割合で持っているか。
○（委員Ｆ）低学年から持っている。ただ、１人で留守番している子には安心して
○（委員Ｄ）親がついていけないことも問題。
○（委員Ｃ）親の意識をもたせることが大事。懇談会等で周知する。
○（委員Ｂ）学校だけ、家庭だけ、ではうまくいかない。
○（委員Ａ）リテラシーとして、子どもたちに継続的に指導していくことが大切。
○（委員Ｂ）懇談会のテーマを「スマホ」にして、情報交換をすることも大切。
○（委員Ｄ）以前は、「ノー○○デー」をやっていた。またやってもいいかもしれない。
●他地区だが、入学説明会にて『学校では関与しないので、保護者で解決してください』と、
周知している学校もあるようだ。

審　議　経　過

○（委員Ａ）入学式に話すのもいい。先日ＰＴＡから出した『駐車について』と同じように『スマホについて』のお便りを出すのもよい。誓約書をとるのはどうか。

○（委員Ｂ）教員の働き方改革でもお知らせされているように、保護者の方に言っていただく方がよいのではないか。

●１．２年生は、生活科を中心にお手伝いをお願いしたい。

●学習室からのお願い。学年によって在籍に偏りがあるので、多い学年のサポートに入っていただけると助かる。

○（委員Ｂ）サポートについては、教頭先生から学校運営協議会へ募集を流してくれるので、登録してほしい。

○（委員Ｇ）昨年度の４年職場体験についは、今年度もぜひ実施してほしい。半原の店舗や工場を活用してほしい。

○（委員Ｆ）とてもよい体験だったと思うので、続けていってほしい。

（３）その他

●委員Ｃさんより説明　※別紙参照

○（委員Ｃ）昨年度流しそうめんの依頼があったが、とても好評だった。流しそうめんの後も、余った竹を使って遊んだり創作したりした活動も大好評だった。

普段できない体験で、ふだんできない表情を見ることができた。

竹を使ってできることを紙にまとめたので、今後の参考にしてもらえたら。

呼んでくれたら来るので、声をかけてほしい。

○（委員Ｇ）水源地にもたくさん自生している。

審　議　経　過

○（委員Ｃ）昔遊びについては、老人会に声をかけるのもよい。区長さん経由で声をかけることもできる。

○（委員Ｅ）老人会の方は、冬場の寒い時期は厳しい。

○（委員Ｂ）協議員も仕事をもっているので、できることころで協力していきたい。

●事務連絡　今後の予定を説明

７　閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長（委員長）署名欄	甘利敦子